

瀬田川プランクトン調査結果速報

滋賀県立衛生環境センター
琵琶湖水質担当
平成13年9月3日 第22報

植物プランクトン

(綱) 種 名	細胞数 (群体数)	優占種(占有率)	
		数	体積
(藍) <i>Microcystis incerta</i> *	10		
(珪) <i>Melosira granulata</i>	86		
(珪) <i>Melosira granulata var. angustissima</i>	6		
(珪) <i>Nitzschia sp.</i>	10		
(褐) <i>Cryptomonas sp.</i>	120		
(褐) <i>Rhodomonas sp.</i>	20		
(み) <i>Trachelomonas sp.</i>	10		
(緑) <i>Chlamydomonas sp.</i>	10		
(緑) <i>Carteria peterhofiensis</i>	10		
(緑) <i>Micractinium pusillum</i>	270		
(緑) <i>Pediastrum biwae</i>	53		
(緑) <i>Coelastrum cambricum</i>	160		
(緑) その他の緑藻	30		
(藍) 藍藻綱	10	1.3	8.5
(黄) 黄緑藻綱	0	0.0	0.0
(黄鞭) 黄色鞭毛藻綱	0	0.0	0.0
(珪) 珪藻綱	102	12.8	22.8
(渦) 渦鞭毛藻綱	0	0.0	0.0
(褐) 褐色鞭毛藻綱	140	17.6	35.4
(み) みどり虫藻綱	10	1.3	0.4
(緑) 緑藻綱	533	67.0	32.8
(他) その他のプランクトン	0	0.0	0.0
総細胞数	795	総体積	5.85E+05
種類数	13	(μm^3)	

- 注1) 細胞数の単位は(細胞/ml)
ただし*印の種は群体数(群体/ml)
- 注2) 優占種は が第1優占種、 が第2優占種
数字は各綱ごとの占有率(単位:%)
- 注3) 細胞体積は、顕微鏡観察による画像から
試験的に推定した概算値である。

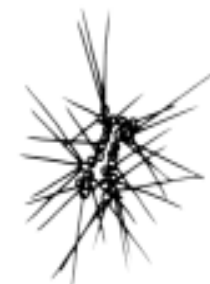
動物プランクトン

第1優占種	個体数 (個体/l)
輪虫類 <i>Ploesoma truncatum</i>	60

第2優占種	個体数 (個体/l)
甲殻類 <i>Nauplius</i>	40

*個体数については、プランクトンネットで採取したものを直接検鏡して計測した。

植物プランクトン第1優占種



Micractinium pusillum
(ミクラクチニウム)
緑藻綱

細胞は球形または幅広い楕円形で、杯状の葉緑体と1ヶのピレノイドを有す。各細胞は数本の細長い突起を持ち、群体をなす。

動物プランクトン第1優占種



Ploesoma truncatum
(スジワムシ)
輪虫類

体は丈夫な鎧状の殻をもち、殻の腹側中央部から太い足が出て、先端には2本の爪がある。

コメント:

植物プランクトンは緑藻のミクラクチニウムが最も多かった。この種は 中腐水性の種である。動物プランクトンはスジワムシが多かった。本種は夏に見られ、あまり汚染していない水域の種である。